

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	国語	科目	文学国語	学年	第2学年	類型	I型
単位数	2単位	教科書	文学国語（大修館書店）				
補助教材	常用漢字ダブルクリア 五訂版（尚文出版） カラー版新国語便覧（第一学習社）						

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
------	--

学期	月	単元（学習項目）	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4月	随想・評論（一） 飛ぶことを知っている魂	自然や身近なできごとを描いた文章に触れ、文学に親しむ。 登場人物の設定や心情の変化を的確に読み取る。語り手の役割を意識する。	中間考査
	5月	小説（一） 旅する本		
	6月	小説（二） 山月記	李徴の心情や境遇を理解しながら読解する。	期末考査
	7月	詩 竹、小景異情、永訣の朝	詩の形式やリズムを味わう。韻文の表現や効果について理解を深める。	
2 学期	8月	随想・評論（一） 十八歳の選択	筆者の経験にもとづいた考えを読み取る。 構成や表現の効果に着目しながら、寓意的な表現に込められた主題を読み取る。	中間考査
	9月	小説（三） 山椒魚		
	10月	小説（四） ころも	本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力を付ける。	期末考査
	11月	短歌十三首	短歌の形式やリズムを味わう。韻文の表現や効果について理解を深める。	
	12月			
3 学期	1月	随想・評論（三） 私の日本住居論	作者のものの見方を通して、日本の言語文化の特徴について考えを深める。 舞台設定や時代背景を踏まえて読む。	学年末考査
	2月	小説（五） 美神		
	3月			

学習の方法	事前学習では、言葉の意味を調べたり辞書を活用して語彙を増やしましょう。普段から新聞やニュースに触れたり読書をするなどして、文章を読む習慣や意見をしっかりと書く習慣を身につけましょう。
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。		